



「世の光」で、愛媛の隅々にまで福音を!!

ニュースレター

2023年
6月発行

「世の光いきいきタイム」
南海放送 (日) あさ7時5分

■お便り宛先
〒790-8691
松山中央郵便局私書箱84号

AM

■1116kHz 愛媛県全域

FM

■91.7MHz 松山・新居浜・大洲・宇和島・今治・御荘・野村

■91.2MHz 川之江・八幡浜・久万



◎ 巻頭言 (過去の番組メッセージから)

「幸いな人(1) — 神の教えを喜び、口ずさむ人」

原田憲夫



旧約聖書 詩篇1篇1～3節

詩篇1篇は「幸いなことよ」と大きな驚きで始まります。「何が幸いなんだ!」と驚いているのでしよう。

まず、「悪しき者のはかりごとに歩まず罪人の道に立たず嘲る者の座に着かない人。」とあります。よくわかります。正しい道からはずれ、自分勝手に、平気で他の人を傷つける生き方を避ける人、その人が幸いだということは、うなずけますよね。次に、「主の教えを喜びとし 昼も夜もそのお教え口ずさむ人」とあります。この主の教えに注目したいと思います。これは、むなしく消えていく死んだ文字ではありません。力ある生きた永遠の神様の言葉です。私たちの言葉は、一時は美しい花を咲かせる草の花のようですが、やがてしおれ散っていきます。しかし「主の教え」、すなわち神様の言葉は、永遠に失われることはないのです。そしてこの「口ずさむ」ということですが、今と違い、誰もが手に取れる聖書がなかった時代、公の場で生まれる神様の言葉を聞き、喜び、それを小鳥のように口ずさんだのです。昼も夜も毎日繰り返し、繰り返し、自分自身に語り聞かせるのです。言い換えれば、それは日常の生活の中で、永遠に変わることがない神様の生きた言葉の中に身を置くことを意味します。私たちが眠っている時も、仕事をしている時も、病の床に伏している時もです。このように詩篇1篇は、ごく身近な日常生活の中で、神様の言葉と共に歩む人が「幸いな人」だと言っているのです。

結びに、この「幸いな人」は、「流れのほとりに植えられた木」に例えられます。青々と命がみなぎっている木です。時が来れば花を咲かせ、実を結ぶ木・・・そうです。幸いな人は、神様の祝福を、豊かに受け取る人生を歩む人なのです。

いかがでしょう。朝、目覚めた時、そして一日が終わり、夜、寝る前に、「なんて幸いなんでしょう」と神様の言葉を口ずさんでみませんか? その時、「流れのほとりに植えられた木」のように、幸いな人生があなたを待っています。

(2023年6月4日放送)

◎ 2023年 7月放送予定 日曜あさ7時5分 南海放送「世の光いきいきタイム」



プレゼント
あります!

【第1週】 7/2	●おたより紹介	●「幸いな人(2) — 試練に耐える人」 原田憲夫
【第2週】 7/9	●インタビュー ゲスト: 石原恵さん	●日本キリスト改革派教会が運営する宣教団体RCJメディア・ミニストリーの石原恵さんから、ラジオやインターネットなどのメディアを通して、イエス・キリストの福音を多くの人に伝える働きを伺います。
【第3週】 7/16	●この町のあなたを訪ねて ゲスト: 玉井香代さん (松山ホーリネス教会)	●「本当の信頼から得られる、潤いと平安」 岩井基雄
【第4週】 7/23	●Q & Aコーナー	●「聖霊って何ですか?」 関根弘興
【第5週】 7/30	●放送地域の教会を訪ねて	●「うしろを忘れて前進」 今井隆司牧師(インマヌエル那覇キリスト教会)

● 番組に寄せられたお手紙

- ◎お元気ですか。いつも、いきいきタイムきいています。イエス様のこと、いろいろとわかってくと、いいなと思います。いつもそばにいてくださるイエス様のこと、わかってきたらいいなと思います。いのちかがやかせてメッセージプレゼント、よろしく願います。これからもお元気ががんばってください。おげんきで (H・Hさん 今治市女性)
- ◎こんにちは、ラジオ番組「世の光生き生きタイム」毎週日曜日の朝、南海放送ラジオできいてます。5月7日放送の応募者全員プレゼント、本「命輝かせて」に応募します。2020年にも応募者全員にプレゼントの「いのちの冠をあなたへ」の本に応募しまして先生方のメッセージ心に残ってます。5月7日放送の中での曲が気に入ってます。ラジコのきき逃しサービスで何回もききました。ここ数年、一人ぐらしで夜不安な時が続いてましたので、神様が一緒にいてくれる見守ってくれてると思って、生かされています。ラジオ放送 毎回 楽しみにしてます。無料の聖書通信講座の案内書、ありましたら送ってください。よろしく願います。(Y・Sさん 東温市男性)
- ◎毎週楽しみに聴かせてもらっています。先日ヨハネの福音書第10章1～5節のお話が原田牧師さまからありまして、「羊飼いであるキリストは今日私についてきなさいとあなたを招いています。あなたもキリストの声を信じてそのあとをついていきませんか？ そしてゆらぐことのない平安と救いをいただいて下さい」と。このお話にキリストの大きな愛念を感じました。さて、メッセージ集 いのち輝かせてを希望しますのでよろしく願います。(A・Hさん 松山市女性)
- ◎5月14日の朝の放送を聞きました。私はクリスチャンではありませんが、時間のある時は日曜日の朝の放送を聞いています。気持ちが落ち着き、安らかになったりするからです。牧師さんのはっきりとした言葉にも元気づけられます。さて本日のお話、体を休むということでしたが、おっしゃる通り、体は休むことはできますし、社会的にも生産的に一生懸命に活動することは、世の賞賛を得、休んでいる・休むということは、怠慢者のような目で見られるのであります。しかし根本的に休むということは、なかなかできません。休んでいても心や気持ちの方はその暇隙に不安や心配のようなのが、重くのしかかるか、襲って中身の方、心や気持ちは、休むどころかよりしんどくなるのであります。どうしたらいいのか自分でもわからず、そういう時は牧師さんの言われた言葉を思い出し「どこかにもっていきのかなー」と、想ったりもし、心の安らぎを求めたり考えさせられたりします。今日のお話のイエス様(神様)の方へもっていきというお話になるほどと想いました。心の病は病院に行っても直るはずもないでしょうから。(M・Nさん 新居浜市男性)



会計報告

2023年5月分(5/6~6/5)は、15件の皆様からご献金をいただきました。尊いお献げものに心より感謝しつつご報告申し上げます。

収 入		支 出	
内 訳	金 額	内 訳	金 額
教会・団体献金総額	121,646	世の光放送伝道献金	80,000
個人献金1		事務・会議費	
松山山越教会	5,000	送料・通信費	
匿名献金		ニュースレター関連費用	2,436
雑収入		郵便振替手数料	1,571
収入合計	126,646	支出合計	84,007
前月より繰越	80,401	翌月へ繰越	123,040
総収入	207,047	総支出	207,047

★毎週、8百万人にカバーされているこの放送は、皆様方からの尊いご献金によって継続されています。今後ともご支援のほど よろしく願い申し上げます。

★今年度の太平洋放送伝道への協力献金目標は、131万7千円です。これまでに21万円の献金ができました。心から感謝し、主の祝福をお祈り申し上げます。

★新型コロナウイルスの5類移行に伴い、教会の対応は徐々に従来の姿に戻りつつあることを感じています。4年目にして光が見えてきました。主に感謝しつつ

● 愛媛ラジオ伝道協力会

会 長 岡野 智
事務局長 安井 光
財務局長 浅野孝幸

〒790-0911

愛媛県松山市桑原2丁目2-14

(松山桑原キリスト教会内)

TEL&FAX: 089-941-8997

●ご献金先: 郵便振替口座 01640-5-28739

● 訃報連絡

一般財団法人太平洋放送協会(PBA) 会長 堀肇牧師(日本伝道福音教団 鶴瀬恵みキリスト教会)が、5月28日(日)11時54分に肺炎のため帰天されました。ご遺族の上に、教会の皆様方の上に、天父の慰めと支えがありますようお祈りいただけましたら感謝です。続いて放送伝道の働きが祝されますようお祈りください。

